

FRP 防水工法



環境配慮型 FRP防水工法



FRP複合 防水工法



FRP防水の特長

1 軽量で高強度

露出仕様で重歩行が可能です。また、植物の根に対する貫通抵抗性に優れており、屋上緑化防水工法に最適です。

2 耐久性・耐候性

繊維強化プラスチック (FRP) の優れた耐久性は、FRP防水でも生かされています。

3 耐水性・耐薬品性

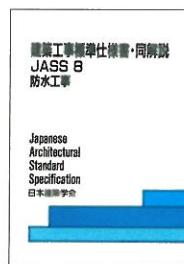
プール、水槽等での実績が多く、薬品槽や下水道施設などの防食分野にも広く採用されています。

4 速硬化性

樹脂の硬化速度が速く、何層も塗り重ねる仕様でも、1日ですべての工程を完了させることが可能です。

FRP防水の用途

- 屋根、ひさし、ベランダ、谷樋、開放廊下 (RC造)
- 屋上駐車場、駐輪場、競技場階段、工場床、厨房床
- 中水槽、池、浴室
- 植栽庭園、メッキ・現像工場床、温泉浴室
- 戸建住宅のバルコニー (木造)



建築工事標準仕様書
JASS8 防水工事
(日本建築学会)

会員会社名 (五十音順)

アイカ工業 株式会社	ディックプルーフイング 株式会社
双和化学産業 株式会社	日豊化学産業 株式会社
大泰化工 株式会社	株式会社 ハマネツ
株式会社 ダイフレックス	三井化学産資 株式会社

賛助会員会社名 (五十音順)

オーウェンスコーニングジャパン 株式会社	DIC 株式会社
化薬アクゾ 株式会社	ディーエイチ・マテリアル 株式会社
川口薬品 株式会社	日東紡績 株式会社
ジャパンコンポジット 株式会社	日油 株式会社
昭和電工 株式会社	日本ユピカ 株式会社
セントラル硝子 株式会社	

浴室の防水



環境配慮型工法

環境配慮型FRP防水工法は、ノンステレン樹脂または低ステレン樹脂を用いる工法です。

従来のFRP防水工法と比較し、

- 施工時の臭気が大幅に減少する。
- VOCの放散量も大幅に低減されている。

等の特徴があり、特に浴室の防水など屋内での施工に適しています。

屋上防水／戸建住宅バルコニーの防水



露出仕様で歩行可能

ガラスマット2層によるFRP防水の標準的な工法で、屋上防水の他、戸建住宅バルコニーなどに採用されています。

露出仕上げで防水層上の歩行が可能であるため、歩行用のベランダ、バルコニーなどに適用できます。

また、樹脂の硬化速度が速いため、すべての工程を1日で完了させることができ、工期短縮に寄与します。

※シート系材料との複合工法も行われています。

屋上緑化防水



耐根性に優れる

FRP防水層は、

- 植物の根に対する貫通抵抗性（耐根性）に優れる。
- 耐水性、耐薬品に優れており、土壌中でも安定している。

などの特長があり、屋上緑化防水に適しています。

また、塗膜防水工法ですので、植栽部等の複雑な納まりにも対応しやすい工法です。

屋上駐車場防水



軽量で高強度

FRP防水は高強度であるため、車両の走行にも耐えられるという特長があり、屋上駐車場防水として数多くの施工実績があります。

特に、大型量販店などの屋上駐車場では、軽量であるというメリットも活かされています。

※ウレタン等塗膜材料との複合工法も行われています。